

(様式第 2 号)

令和 年 月 日

利用状況報告書（毎月）

〇〇第三者管理協議会 宛

確認番号

所在地

名称
代表者の氏名

国家戦略特別区域家事支援外国人受入事業における特定機関に関する指針第 6 第 1 項の規定に基づき、下記のとおり報告します(報告期間:令和 年 月 日 ～ 月 日)。

記

(本社又は直営事業所の名称：)
※ 外国人家事支援人材を業務に従事させる本社又は直営事業所ごとに作成すること。

1 報告期間における新規利用世帯数及び利用世帯の住居の所在地（指針第 6 第 1 項（1））

① 前回報告時の利用世帯数	
② 新規に契約した利用世帯数	
③ 契約を終了した世帯数	
契約を締結している利用世帯数（①+②-③）	

利用世帯の住居の 所在地(※ 1)	(例：〇〇区、●●市、・・・)
----------------------	-----------------

2 報告期間における外国人家事支援人材による家事支援活動を実際に利用した世帯数及び利用回数（指針第 6 第 1 項（2））

実際に利用した世帯数(※ 2)	
延べ利用回数(※ 3)	
延べ利用時間（※ 4 ※ 5）	()

利用世帯の住居の 所在地(※ 1)	(例：〇〇区、●●市、・・・)
----------------------	-----------------

- ※1 利用世帯の所在の市町村名を列挙すること。なお、指定都市においては、区名を記載すること。
- ※2 契約を締結している利用世帯のうち、報告期間中に実際に利用した世帯数を記載すること。
- ※3 利用回数については、1日単位（1日の利用を1回と数える。）で記載すること。
- ※4 利用世帯への移動時間や営業所等での準備時間は含まない。
- ※5 稼働率の確認に使用するため、外国人家事支援人材が2人1組で家事支援活動を提供している場合には1世帯当たりの利用時間を2倍にした時間を集計して括弧書きの中に記載すること。なお、外国人家事支援人材による家事支援活動について、1人での提供と2人1組での提供が両方ある場合には、2人1組の場合のみ1世帯当たりの利用時間を2倍にして集計するものとする。